

「安否確認旗出し訓練」(今年度2回目)のお知らせ

日頃より防災活動にご協力頂きありがとうございます。今年度計画にもとづき、自主防災隊員(小川自治会員)全世帯を対象に、首都直下地震を想定した安否確認旗出し訓練(2回目)を行います。

※ 下記の活動結果のとおり、最近「旗出し率」が低下傾向にあります。訓練の重要性を改めて認識いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

・ **日時**：3月16日(日) 午前9時30分～11時 <雨天中止>

訓練の内容

- 想定地震発生時刻の**9時30分**になりましたら、『無事です』の旗^(注)を玄関や門扉など道路から確認できる場所に掲げて下さい(11時まで)。
- 活動隊員が安否確認の巡回を行います。

(注) 旗をお持ちでない方は、防災隊責任者に申し出下さい。

訓練の詳細

- ① 9時30分に首都直下地震(震度6)が発生。各隊員(自治会員)は、家族と家屋の安全を確認した後、「無事です」の旗出しを行う。
- ② 活動隊員が巡回し、各世帯の安否を確認する。旗が出ていない世帯に声掛けを行う。
- ③ 支隊毎に活動隊員が安否確認結果を集約し、トランシーバーやLINEを使用して、本部(小川会館)に報告する。



今年度の活動結果について

今年度のこれまでの主な活動結果を示します。これらを踏まえ、次年度も地震発災を主に緊急時に備えての各種の訓練・イベントを計画しますので、引き続きご協力よろしくお願いいたします。

- **スタンドパイプ放水訓練**：6月～7月において、各支隊個別での訓練を実施。町田市消防署員指導の下、各支隊約20～40名が参加。組み立てから放水に至る操作を体得した。
- **安否確認旗出し訓練**：9月15日に第1回目を実施。旗出し率は、昨年度より数%低下の67%(出し忘れは数%増え19%)で、改善が望まれる。
- **総合防災訓練**：10月20日に蜂谷戸公園で実施。昨年度より4割多い約200名が参加し、起震車体験のほか、消火器・スタンドパイプ・AED各訓練に熱心に取り組んだ。
- **防災グッズ・備品の展示販売**：総合防災訓練に併設して実施。非常用トイレ、非常食などを多くの方が購入した。
- **こども隊員・青年隊員活動開始**：小学生、中学生の応募があり、安否確認旗出し訓練への参加など、活動を開始した。

